

福岡県地球温暖化対策実行計画（第2次）の施策体系

気候変動の影響への適応（主な適応策）

新：新規施策（H29年3月策定の旧計画に記載がないもの）
強：強化施策（旧計画に記載している施策を強化したもの）
継：継続施策（旧計画に記載している施策を継続するもの）

◎農林水産業に関する対策

■農業における対策

- 新 作業の効率化や省力化につながるDXの取組の支援（農林水産部）
- 強 高温耐性品種の開発と現地への普及を迅速化（農林水産部）
- 継 園芸農家に対する高温対策に必要な設備や機械の整備に対する補助（農林水産部）

■畜産における対策

- 新 県内飼養牛について疾病の発生を予察し、農場への注意喚起とワクチン接種の推進（農林水産部）
- 継 畜産農家に対する暑熱対策設備の整備に対する補助（農林水産部）

■林業における対策

- 新 森林地理情報システムを活用し、森林を効率的に管理（農林水産部）
- 新 成長に優れたスギの低コスト初期保育技術の開発（農林水産部）

■水産業における対策

- 新 ICTを活用した海況予測情報の提供による漁業者の効率的な操業への支援（農林水産部）
- 新 自動観測機器で観測した漁場の水温等の情報をリアルタイムで提供し、養殖業の安定生産を支援（農林水産部）

◎自然災害・沿岸域に関する対策

■水害（洪水、高潮）への対策

- 新 「流域治水」の推進（県土整備部）
- 継 河道や堤防等の整備（県土整備部）
- 新 市町村などによる「田んぼダム」の取組支援（農林水産部）

■土砂災害への対策

- 継 間伐等の森林整備の支援（農林水産部）
- 継 砂防堰堤等の砂防設備、地すべり防止施設及び急傾斜地崩壊防止施設の整備（県土整備部）

■防災教育の推進

- 新 福岡県防災ハンドブックの提供、福岡県防災シンポジウムや県政出前講座等の開催（総務部）
- 継 自主防災組織リーダー研修会や防災士養成研修・スキルアップ研修の開催（総務部）

■その他の対策

- 新 防災ホームページで避難情報等幅広く発信（総務部）
- 新 グリーンインフラの考え方に沿った県土づくり（県土整備部）
- 新 流域下水道事業継続計画（BCP）を基に県及び市町との連携体制を強化（建築都市部）

◎水環境・水資源に関する対策

- 新 有害物質等情報共有の強化（環境部） **重点**
- 新 水質モニタリングと水質保全対策の推進（環境部）
- 継 雑用水源として水洗トイレや散水などに用いる雨水利用の普及啓発（県土整備部）

◎健康に関する対策

- 強 県ホームページや県広報紙、SNS等を活用した熱中症予防の普及啓発・注意喚起（保健医療介護部）
- 継 蚊媒介感染症の発生リスク評価のための媒介蚊発生状況の観測（保健医療介護部）
- 継 光化学オキシダント等濃度の県ホームページでの常時提供、注意報発令時の県民への注意喚起（環境部）

◎産業・経済活動に関する対策

- 新 災害時における企業の事業継続計画（BCP）策定支援に対する助成（商工部）

◎自然生態系に関する対策

- 強 生物多様性に関する多様な情報のホームページでの発信、提供（環境部） **重点**
- 新 里地里山における野生動物や植物、昆虫等の生息・生育状況調査（環境部）
- 継 街路における生態系ネットワーク形成を考慮した樹種の導入（建築都市部）
- 継 砂浜の回復と海岸環境の保全・利用促進（県土整備部）

◎県民生活・都市生活に関する対策

- 新 水道事業者が実施する水道施設耐震化事業等への財政支援による災害に強い水道施設の整備の促進（県土整備部）
- 新 市町村の災害廃棄物処理計画の策定支援や市町村職員を対象とした研修の実施（環境部）
- 新 関係団体・九州山口各県との協定に基づく災害時の広域処理の調整（環境部）

◎分野を横断した施策

- 新 「福岡県気候変動適応センター」における気候変動影響や適応に関する情報の提供及び気候変動適応推進協議会の開催（環境部）
- 新 ワンヘルスに関して、県ホームページの活用や啓発イベントの開催等により、普及啓発を実施（保健医療介護部）
- 継 環境教育副読本や地球温暖化対策ワークブックの小中学生への提供（環境部）